



定住外国人子ども奨学金 News Letter

奨学生交流会を開催しました！

12月20日(日)に、第一期・第二期奨学生の交流会を行いました。

今回は、これまでの作文の中からひとりずつテーマを決めて発表してもらい、それについて全員で自由に話をしてもらいました。その様子をお伝えします。

○ Oさん 2期生

テーマ 「中学のとき今まで味わったことのない苦労があった。これからの高校生活に不安を感じる」とありましたが、どういうことに不安を感じていましたか。また、実際に高校生活が始まって、その不安はどう変化しましたか。

中学二年生の後半期に日本の学校に転校になりました。途中から来たから言葉もできずに友達もいるはずがないです。日本の文化と中国の文化やはり違うとことがたくさんあって人間関係もうまく行きませんでした。中学のときはやはり言葉の壁があってコミュニケーションをうまく取ることができなかつた。だからすごく悔しいです。周りのみんな日本語をべらべら喋るときすごくうらやましかったです。外国にいる自分が強くなれないとだめだって覚悟をしました。だから絶対自分に負けたくない、日本語に負けたくない。今までの目標は日本人のように日本語を喋りたいです。自分の思いはすべて相手に伝えたいです。高校に入る前はすごく不安だったです。私が中国人であることが原因でクラスメートに嫌われるかもしれないと自分が思い込んでしまいました。

高校に入学してから、すべては順調にいけましたけど言葉がまだまだです。中学のときよりよかったですけど言葉の壁がやはり残っています。自分が伝えたい気持ちは相手に届かない。友達と喋ると相手はすぐ疲れてしまいそう。本当に自分の国に帰りたい気持ちが何回もありました。中学校のときの自分との約束を思い出してまたやる気を上げて「頑張るぞ」って自分を励ます。周りは友達がいっぱいいるけど、ときどきさびしい気持ちが止まらなくなります。その気持ちはきっと外国人の子どもたちしかわからないと思います。そのさびしさはきっと暫時的なものだと思います。いつかきっと自分の思いやりが相手に伝わるだろう。

○ Rさん 2期生

テーマ 外国の人たちが集まる場所で活動をしていますか？何か活動しているのであれば、その活動を紹介してください。また、そこであなたが感じることについても、教えてください。

僕は大阪にあるブラジル人を中心に外国人の集まった教会に通っています。僕はスペイン語、ポルトガル語、日本語、そして少しの英語でお客さんへの通訳などをしたりしています。

そのブラジル人が中心となった教会には、ブラジル人、ペルー人、ボリビア人、コロンビア人、メキシコ人、フィリピン人と日本人が集まってきます。

活動は礼拝以外に駅や公園で色々なふれあい活動などをしたりしています。僕にとってこの教会での活動はとても充実していて、自分にできるいろんな言葉の通訳をできてうれしく感じます。

○ Mさん 2期生

テーマ 「夏休みに広島へ行き、在日外国人高校生の会に参加した」と書いてありましたが、それはどういうものでしたか。感想や考えたことも含めて、詳しく教えてください。

在日外国人高校生の交流会は日本で住んでいる外国人を集めて友達になるための会です。

いろんな国の高校生がいました。たとえば、ペルー、ブラジル、中国、韓国、フィリピンなどです。みんなは日本に来てから一番困ったことについて話しました。

そしていろんなゲームをしたり、国べつに集めて話したりしました。とても楽しかったです。

「どこであったのですか？」

広島です。100人くらいの仲間が来ていました。

○ Kさん 1期生

テーマ ペルーの学校やそこでの思い出について教えてください。

ちゃんとした一つの思い出よりも、いくつも思い出があります。いろいろ小さな思い出がいっぱいあります。ペルーでは女子高に行っていました。勉強に困るようなことはなくて、一番苦労したというか、遅れてたと思うのは、小学校一年生入学した時に書くことができるけど読めなくて、小学校二年生のときに急に読めるようになりました。困った思いではそれくらいです。休み時間はバレーボールとか鬼ごっことかして楽しかったです。先生とも仲が良く、家庭のこともなんでもわかっていてくれました。学校自体が家族みたいな雰囲気がありました。

運動会のようにダンスの授業もあるんですが、ダンスはペルーのコンテストがありますが、親友と共にいつもコンテストにでていた記憶があります。

「まだ踊れるの？」

全体の流れは忘れましたが、ステップは覚えています。

「クラスには日系人がいましたか？」

私だけです。でもそのほかの国からきた人はいました。

○ Vさん 1期生

○ テーマ アルバイトについてやそこでの経験など、詳しく教えてください。

昨年4月からある会社の食堂で働き始めました。その時は経験が全くなかったので、すごく大変でした。先輩たちはほとんど私の母ぐらいの年だから、ちょっと喋りにくかったけど、だんだん慣れてみんなすごい親切でした。分からないことがあれば、先輩たちはいつもやさしく教えてくれるし、相談ものりやすかったです。営業の時も、片付けの時もお互いに最後までがんばってやりました。本当にありがたいです。高校卒業まで、この仕事を全力でがんばっていきたいと思います。

○ Yさん 1期生

テーマ ①「母国は“支え”とありましたが、どう“支え”てくれていると感じますか。②また、「2つの国の文化を合わせ持つことを誇りに思う」とありましたが、どういう時にそう思いますか。どちらも、そう感じる理由も含めて教えてください。

①韓国は、国内での紛争はたくさんありましたが、他国を一度も攻めたことのない国です。韓国人は強くて、とてもあたたかい人達です。そんな韓国の血が私の中には流れていて、韓国よりも日本に長く住んでいても、韓国に戻ればとても懐かしいし、すぐに「韓国」の感覚が戻ります。そういう時、日本に長く住んでいても、私はやっぱり韓国人なんだと、改めて感じます。

②1つの国の文化だけでなく、2つの国の文化を知っている私には、得なことが多いです。1番最近感じたことでは、修学旅行に行った時のことです。私は台湾、香港に行ったのですが、食事が日本のとは全然違いました。材料、香辛料から違うので、日本人の友達や先生は食べるのにすごく苦戦していました。台湾と香港に近い韓国の料理を知っている私だけが班の中でまともに食事ができたという経験をしました。

2つの国の文化を知っている私は1つの国の文化しか知らない人よりは、他の国の文化を少しでも広い視野で見ることができるのが、私にとっては嬉しいことです。

実行委員会より
みなさまへお願い

収益が**全額奨学金**に寄付される。

KOBE カンタービレ・コンサート ～とおくからきた なかまとともに～

日本財団より助成を受け、特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター(KFC)主催により下記の日程で開催されます。本コンサートではチケット代金が全て、本奨学金に寄付されます。

と き:2010年2月7日(日) 13:30開演 開場13:00 ※このコンサートは終了しました

会 場:神戸新聞 松方ホール (078-362-7111) たくさんのご来場、ありがとうございました

出演者:田中留美子(ソプラノ)山川亜紀(ピアノ)金管五重奏団“WITH FRIEND”

曲 目:オペラ“蝶々夫人”より「ある晴れた日に」(プッチーニ)

「G線上のアリア」(バッハ)他

チケット販売 KFCのほか松方ホールチケットオフィス、神戸国際会館プレイガイド、
イープラスでもご購入いただけます。

★就学前のお子さんは無料です。お子さんと一緒に演奏をお楽しみいただけます！！

★詳しくは、チラシをご覧ください。多くの皆さまのコンサートへの参加をお願いいたします。

☆ 地域の共生を考えるワークショップ 開催のお知らせ ☆

日時 2010年2月27日(土) 10:00~17:00

第一部 フィールドワーク 10:00~12:30

「長田の歴史を知ろう ~現在に至る変遷」...詳細は事務局までお問い合わせください。

●コーディネーター:金信鏞(神戸在日コリアン保護者の会 代表) ●集合場所:神戸定住外国人支援センター ●見学場所:西神戸朝鮮初級学校、長田南小学校資料室、ケミカル産業等 ●参加費:無料(※昼食代は各自ご用意下さい) ●定員:20名(※先着順)

第二部 シンポジウム 14:30~17:00

「共生教育を考える ~外国人の子どもたちを支援する地域の協働」

●会場:済鱗寺(地下鉄海岸線「中央市場前」駅より北西に徒歩8分・JR「兵庫」駅より東に徒歩10分) ●パネラー:金信鏞、田中 香織(こうべ子どもにこここ会コーディネーター)、中溝 茂雄(神戸市立長田中学校校長)、野津 隆志(兵庫県立大学教員) ●コーディネーター:明石 和成(済鱗寺住職) ●参加費:無料 ●定員:40名(※先着順)

ご協力・ご寄付ありがとうございます！ (順不同、2009年9月4日~2010年1月9日現在)

加藤真澄 加藤昌彦 長山日実子 岩崎信彦 松田陽子 鹿島節子 札幌聖心女子学院社会福祉委員会
芦田俊 三木原ちか 川鍋彰男 他匿名2名



今年度も引き続き、募金箱設置にご協力いただきありがとうございます！

(順不同、2010年1月9日現在)

FMわいわい、(財)神戸国際協力交流センター、NGO ベトナムin KOBE、(特)リーフグリーン、神戸映画資料館、ほっとすてーしょん、神戸合同法律事務所、神戸市教職員組合、神戸市教育会館、兵庫県学校厚生会神戸支部、広東料理悠苑、甲南女子大学多文化コミュニケーション学科、(株)浜屋、尼崎市国際交流協会、南あわじ市国際交流協会、高砂市国際交流協会、タンカフェ、ひめじ発世界、神戸 YWCA、ベトナム料理メコン、インド料理チャルテ・チャルテ、マルヨネ 4 番館、チャオサイゴン、龍谷大学ボランティアセンター、ブラジリアーノ、民団西宮支部、韓国商工会議所

今後も引き続き、募金箱設置をお願いいただける団体・店舗を募集しております！

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

～今後の予定～

2010年2月7日(日) KFC 主催 KOBE カンタービレ・コンサート ~とおくかたきた なかまとともに~ 開催
2010年2月27日(土) KFC 主催 地域の共生を考えるワークショップ 開催
2010年3月1日(月)~3月24日(水) 2010年度奨学生募集
2010年4月8日(木) 奨学生発表日

奨学資金の寄付を受付中です

通信欄に「定住外国人子ども奨学金」とご明記の上、郵便振替口座 00990-4-18945 神戸定住外国人支援センターまでお願いいたします。

問い合わせ先 定住外国人子ども奨学金実行委員会

〒653-0038 神戸市長田区若松町4-4-10 アスタクエスタ北棟 502

NPO 法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) 気付

TEL078-612-2402 FAX078-612-3052

E-mail kfc@social-b.net Web <http://www.social-b.net/kfc/scholarship/>

